

ふくしま共創のまちづくり計画

吉井田地区

作成：吉井田地区新・地域の個性を生かしたまちづくり計画策定懇談会
事務局：吉井田支所内
電話：(024) 546-3469

地域ビジョン

頑張る人を応援する、困っている人に手を差し伸べる
吉井田の気質を大切に守るまちづくりビジョン

- ・安全で安心して暮らせる快適なまち
- ・人にやさしいふれあいのあるまち
- ・美しい景観の中でみんなが集うまち



【荒川桜つつみ河川公園から望む吾妻連峰】

地域の個性

【位置】

本市を代表する河川である荒川が流れ、国道115号が東西に走るとともに、環状道路の機能を持つ国道13号福島西道路と、都市計画道路方木田茶屋下線が南北を貫き、JR福島駅の西側に隣接した利便性の高い地区です。

【公共施設】

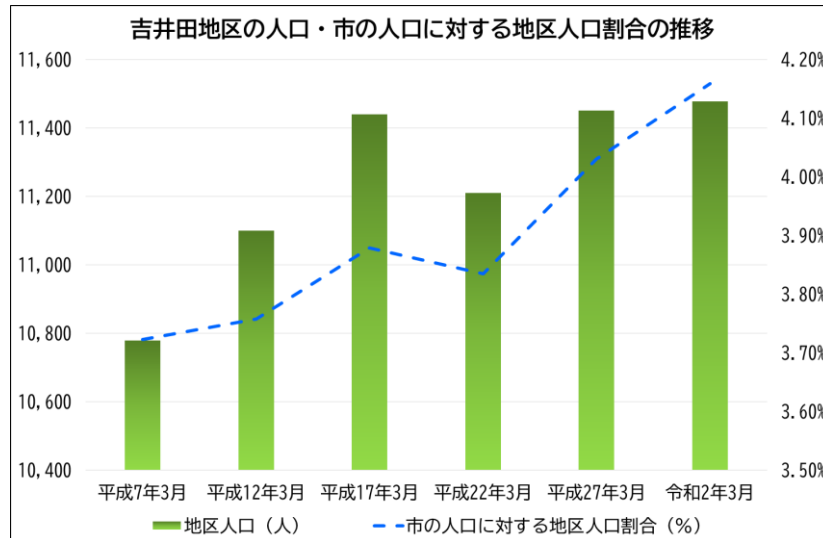
市民スポーツの拠点である国体記念体育館やあらかわクリーンセンター、リサイクルプラザ、わいわい市民農園、あらかわみのり公園、老人福祉センターなどの公共施設や老人介護施設などが整備されています。

【産業】

東部には住宅が広がり、旧国道115号（市道南町・佐倉下線）沿いは、福島運輸支局をはじめ自動車整備工場、自動車販売店など本地区の発展を支える自動車産業系施設が集まっています。また、地区の幹線道路沿いには大型商業施設が立地しています。地区の西部は市街化調整区域であり、果樹園や水田などの優良農地が広がっています。

【自然環境】

荒川沿いには、吾妻連峰を背景に荒川桜つつみ河川公園が整備されており、四季折々の景観や花見、芋煮などを楽しみに大勢の市民が訪れます。



吉井田地区の基礎データ (R2.9未現在)

項目	吉井田地区	市全体
面積	4.52km ²	767.72km ²
人口 (人)	11,506 (市全体の4.2%)	275,966
15歳未満	1,493 13.0%	31,659 11.5%
15~64歳	6,878 59.8%	161,424 58.5%
65歳以上	3,135 27.2%	82,883 30.0%
世帯数	5,179世帯	123,906世帯

地域の取り組みの実績

- ・吉井田児童サポート隊 吉井田小学校と連携し、登下校時の子ども達の安全を支えました。
- ・吉井田交通安全母の会 吉井田きりんさんクラブで未就学児に交通安全教育を行いました。
- ・吉井田まみい広場 こんにちは赤ちゃん応援隊などが育児相談、子ども同士のふれあいに努め、自由な居場所を提供し、お母さん同士の交流をはかりました。
- ・ふれあいサロン 各地区で実施し、高齢者を招き、気軽に集まり、楽しくふれあいを深めて交流しました。
- ・交通対策協議会吉井田支部 交通安全の啓発活動で、死亡事故ゼロ3000日を達成しました。
- ・荒川フェスティバル ふれあい市場、芸能まつりなど、地元主体の行事を行い、地区民の交流に大きく貢献しました。
- ・花いっぱい運動 国体記念体育館前にパンジーを植栽し、また花咲く水辺づくり推進事業では荒川河川敷にコスモスの種をまき、地区内の美観形成に努めました。
- ・荒川桜つつみ酒造り協議会 遊休農地で酒米をつくり、荒川の伏流水で清酒を醸造し、清流荒川をPRしました。



【花いっぱい運動】

地域の強みとなる資源

- (1) 10年連続水質「日本一」の清流荒川
国土交通省の河川水質調査で「水質が最も良好な河川」と評価され、10年連続受賞しました。
- (2) 荒川桜つつみ河川公園
清流荒川に隣接する公園で、約220本の桜並木があり、春には桜、夏には木陰、秋には河原でバーベキューなど、多くの人々の憩いの場となっています。
- (3) 国体記念体育館
ふくしま国体の開催を記念して建てられた施設で、メインアリーナ、サブアリーナ、軽スポーツ室、トレーニング室を備え、市内スポーツの中核施設となって多くの市民が利用しています。
- (4) 生活に直結する施設の立地
大型スーパーマーケット、衣料スーパーマーケット、ホームセンター、病院、福祉関連施設など、生活に直結する施設が多数立地しています。

地域課題

- (1) 地域の活性化と次世代を担う人材の育成
- (2) 水害に備える防災対策と安全なまちづくり
- (3) 地域の「宝」の子ども達の健全育成
- (4) 誰もが安心して暮らせるまちづくり
- (5) 地域の伝統・文化の継承と発展
- (6) 荒川桜つつみ河川公園と清流荒川の保全

重点的な取り組み

I 地域を活性化し、次世代を担う人材を育成しよう

- 【方 針1】 地域の各種団体の活動を活発にし、地域の活性化を推進します。
 - (新規) 町内会や地域全体の課題を共有化し、それぞれの組織の活性化に必要な対策を検討します。
 - (新規) 各種団体やボランティア団体との情報交換の場をつくり、連携をはかります。
 - (継続) 地区民大運動会や文化祭など、多くの住民が参加できる各種行事を開催し、地域を盛り上げます。
- 【方 針2】 次世代を担う人材の育成をはかります。
 - (新規) 地域の行事や組織を通じて、地域に貢献できるかくれた人材の発掘と育成に努めます。
 - (新規) 勤労・子育て世代が参画できる新しい地域組織のあり方を検討します。

II 水害に備える防災対策を進め、安全なまちをつくろう

- 【方 針1】 洪水ハザードマップを周知し、水害に備えるまちづくりを進めます。
 - (新規) 各町内会の自主防災組織を再点検し、水害に備える防災対策を検討します。
 - (新規) 水害時の避難所、吉井田小学校(体育館)の防災備品を拡充し、その運営方法を検討します。
 - (新規) 水害を想定した防災訓練を重ね、それぞれの役割分担の明確化をはかります。
 - (新規) 吉井田小学校以外の避難場所や一時避難場所の確保に努めます。
- 【方 針2】 安全なまちづくりを進めます。
 - (拡充) 町内会、吉井田小学校PTA、吉井田地区青少年健全育成推進会、吉井田交通安全母の会が連携し、地域の危険箇所点検を行い、地域安全マップ(危険箇所マップ)を更新し、住民に周知します。
 - (新規) 空き家の把握に努め、防犯・防火対策を進めます。

III 子どもは地域の「宝」 皆で守り育てよう

- 【方 針1】 家庭・学校・地域が連携して、「子ども達」を地域ではぐくんでいきます。
 - (継続) 吉井田児童サポート隊の隊員を確保し、子ども達の見守り活動を続けます。
 - (継続) 吉井田地区青少年健全育成推進会を中心に、地域で「あいさつ運動」を継続します。
 - (継続) 吉井田交通安全母の会による「吉井田きりんさんクラブ」で、幼児に交通安全を教え、交通事故防止を進めます。
 - (継続) 吉井田まみい広場による育児相談やお母さん達の交流の場を通じて、子育てを支援します。
 - (拡充) 吉井田学習センターが行う「ヨッシーキッズ」や「防災キャンプ」に加え、ビーンズふくしまが行う子ども食堂「よしいだキッチン」を支援します。
 - (拡充) 町内会や少年会育成会が連携して夏祭りなどを企画し、子ども達が集える場所をつくります。
 - (新規) 吉井田小学校マーチングバンド部や地域の学童クラブなど、子ども達の活動を応援します。

IV 住み慣れたまちで、誰もが安心して暮らせるまちをつくろう

- 【方 針1】 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう「みんなで支え合う」まちをつくります。
 - (新規) 町内会と民生児童委員、地域包括支援センターなどが連携し、様々な生活課題を抱える要援護者を把握します。
 - (拡充) 「新しい生活様式」を取り入れながら、地域のふれあいサロンや茶の間など集う場所をつくり、高齢者の元気を応援します。
 - (継続) 松寿会の活動を支援し、高齢者の交流の機会を増やします。
 - (継続) 花いっぱい運動など、まちの美観を形成する活動を続けます。
 - (新規) 地域包括支援センターと連携し、住み慣れたまちで自分らしい暮らしを続けることの出来る福祉のまちづくりを進めます。
 - (継続) ごみ出しルールを周知し、集積されたごみの飛散防止やカラス対策を進め、ごみ集積所の美化を進めます。
 - (新規) 健都ふくしま創造事業を中心に、地区の生活習慣病予防の取り組みを進めます。

V 地域の伝統・文化を守り育てよう

- 【方 針1】 地域の伝統行事や文化を守り育て、次世代に継承します。
 - (拡充) 地域の夏祭りや盆踊り、神社のお祭りなど、地域の伝統を伝えます。
 - (拡充) 仁田神社稚児舞や鼓笛保存会、方木田稲荷太鼓、吉倉八幡太鼓、葉ノ木立子供山車を応援し、伝統文化を守ります。
 - (新規) 八幡神社の三面彫刻や稲荷塚古墳など、地域の文化財を大切に守り次世代に伝えます。

VI 荒川桜つつみ河川公園で自然に親しみ、清流荒川を守ろう

- 【方 針1】 荒川桜つつみ河川公園などで自然に親しみ、清流荒川を守る活動を進めます。
 - (継続) 荒川フェスティバルに参画し、ふれあい市場や芸能祭で地域の交流を進めます。
 - (継続) 町内会、住民有志、地元企業などで、荒川桜つつみ河川公園や河川の清掃活動を続けます。
 - (継続) 花咲く水辺づくり推進事業に協力し、荒川河川敷にコスモスやヒマワリの種をまき、花咲く水辺をつくります。
 - (継続) ふるさとの川・荒川づくり協議会のサケ稚魚放流会に協力し、川に生きる生物の存在を実感して、自然愛護への意識高揚の活動を進めます。
 - (新規) 遊休農地を活用して酒米をつくり、荒川の伏流水を使って酒造りをする「荒川桜つつみ酒造り協議会」を応援します。



【荒川桜つつみ酒造り協議会による酒米づくり】